



シルバー人材センター通信

平成27年  
特集号  
(通番 34号)  
7月25日発行

# みなみえちぜん



南条能・狂言愛好会による今庄宿「ソバ<sup>かきなり</sup>神鳴」公演

発行・編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会  
住 所：福井県南条郡南越前脇本 25-19  
TEL.0778-47-3210 FAX.0778-47-3212

E-mail : [minamiechizen@sjc.ne.jp](mailto:minamiechizen@sjc.ne.jp) URL : <http://www.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況 [6月末現在]

総会員数 275名

男性会員 134名

女性会員 141名

「安全は 一声かける ひとりから」

統合10周年を記念して



理事長 杉本 佳子

この度の役員改選に伴い理事長に就任させていただきこととなりました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。  
ここに10周年を迎えることが出来ましたのも、ひとえに、町民の皆様や発注者各位の深いご理解とご協力を始め、国、県、南越前町や多くの関係機関・団体各位からの温かいご指導、ご支援によるものと心から深く感謝を申し上げます。

また、今日の基盤を築かれた歴代理事長をはじめ、役員・会員の皆様には改めて敬意を表する次第でございます。

お陰様で、当シルバー人材センターは平成26年度、契約額約1億1,500万円、会員数約290名となり、行政をはじめ企業、一般ご家庭の皆様から高い評価をいただけるようになりました。

しかしながら、近年、センター事業を取り巻く社会環境は大きく変化しており、今後の事業運営には大変厳しいものがあります。地域に根ざしたシルバー人材センターとなるよう、健全な運営をめざし、改革と改善に向けて会員と力を合わせ取り組んで参ります。

高齢社会の到来は地域においても重要な課題であります。わたしたちはこれの受け皿として、その機能を果たす役割を「生涯現役」社会の組立てによる、社会的存在価値を一層高めたいと思っております。

これからも「元気よく」「仲よく」「楽しく」をモットーに積極的に事業を展開する所存でございます。

今後とも関係各位の変わらぬご支援、ご指導をお願い申し上げます。ご挨拶いたします。

祝 辞



南越前町長 川野 順万

公益社団法人南越前町シルバー人材センターが統合10周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

平成17年に、南条、今庄、河野の3つのシルバー人材センターが統合され、地域社会を「元気」にするための活動をさらに積極的に実施されておりますことに対しまして、深く感謝申し上げます。

この10年間の活動につきましては、高齢者のそれぞれの能力を生かした、活力ある地域社会づくりに貢献するものとして、高く評価をいたしているところであり、理事長を始め関係者並びに会員各位の長年のご尽力に敬意を表します。

さて、近年、少子高齢化社会が急速に進展する中で「団塊の世代」が定年期を迎え、その一方で若者の定職離れが危惧されるとともに、将来の生産人口の減少等により社会活動の低下をきたすことが憂慮されています。

こうした社会情勢にあつて、シルバー人材センターが果たす役割は極めて大きく、長寿社会を生き抜いていくための「舞台」として、大いに期待を寄せている次第です。

会員の皆様におかれましては、今回の10周年を意義ある契機として、今後とも「生涯現役」の心意気で活躍をご期待申し上げますとともに、南越前町シルバー人材センターの更なるご発展と、会員皆様の御健勝、御多幸をご祈念申し上げます。お祝いの言葉といたします。

統合10周年お祝いの言葉



南越前町議会議長 小山 喜一

南越前町シルバー人材センターが統合10周年を迎え、ここに記念特集号を発行されますことを、心からお祝い申し上げます。

本町シルバー人材センターが、平成17年の3町村合併以来、高齢者の社会参加・生きがいの場として、着実に力強く発展を遂げられておりますことに、歴代の役員並びに会員各位のご尽力によるものと、心から敬意を表する次第でございます。

御承知のとおり我が国の平均寿命は年々延び、超高齢社会への加速も益々強まっておりますが、このような中、貴センターが、高齢者に就業の機会を提供するとともに、健康で生きがいのある生活実現のため、大きく貢献しておりますことは、誠に意義深いものであります。

今後とも、南越前町シルバー人材センターが「自主」「自立」「共働」「共助」の理念に基づきさらに飛躍され、高齢者就業の拠点として、町政発展の重要な一翼を担われますようご期待申し上げます。

結びにあたり、南越前町シルバー人材センターが統合10周年を契機に、ますます発展されますことを心からご祈念いたしますとともに、各位のご健勝とご多幸を御祈願申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

# 統合10周年 記念式典開催される

式次第

開会

式辞(嶋崎洋理事長)

町長感謝状

嶋崎洋

理事長表彰

役員功労表彰

安川清太郎

会員功労表彰

- 木村唯雄 大塚富士子 田中せつ子
  - 大久保やや子 川淵貞子 川西絹江
  - 谷崎二三枝 岩瀬ミサ子 北川久子
  - 上山ヨシノ 赤星洋子 田中幸夫
  - 山口多津男 淵田一男 高嶋一太
  - 谷口エミ子 田中和人 栗田香代子
  - 森キミコ 水坂ぬい子 嶋崎清治
  - 今村幹一 小泉太八 井上まさ子
  - 橋爪 繁 堂下富美子 玉邑キクエ
  - 佐々木春子 島 照子 山腰博子
- (敬称省略)

来賓祝辞

- 南越前町長 川野順万 様
- 南越前町議会議長 小山喜一 様
- 福井県議会議長 仲倉典克 様
- 福井県シルバー人材センター連合  
会長 伊與博子 様

統合10周年経過報告

(上島信敬 副理事長)

記念公演(大蔵流狂言)

南条能・狂言愛好会

演目 創作狂言 今庄宿「ソバ神鳴」

演者 老神鳴……増澤善和

医師……辻元利孝

太郎冠者……橋本昭雄

地謡・後見……中山寿義

山根照夫

式典では嶋崎洋理事長の式辞後、永年の功労に対し、町長および理事長より表彰がありました。

記念公演では、南条能・狂言愛好会の皆さんによる今庄宿「ソバ神鳴」が演じられました。公演に先立ち、能・狂言について増澤善和氏(前南越前町長)よりご講演をいただきました。

狂言の内容は地元の名や街道名が多く出て、身近な感覚で馴染みやすかったと好評でした。「伝えます 未来に向けた歴史と文化」が町民指標でかかげられていきます。さて、神鳴さまは今頃どうしておりますら…。



## 通常総会開催報告

開催日時…平成27年5月20日(水)

開催場所…今庄総合事務所4階ホール

会員総数…289名

出席状況…出席者総数 256名

本人出席 127名

委任状出席 129名

提出した議案

第1号議案 平成26年度事業報告及び収支決算報告並びに

監査報告

第2号議案 役員の報酬及び費用に関する規程の一部変更につて

第3号議案 役員を選任について

議長団

議長 澤崎嘉一 氏

議事録署名人 初一晴彦 氏

島山政夫 氏

総合司会・進行

南越前町保健福祉課長 小角讓 様

第11回通常総会は、統合10周年式典終了後、総会開催に必要な定数に達したことを確認し、澤崎嘉一議長が登壇し開会しました。平成26年度事業報告では、会員数の減少があったものの、契約件数が大幅に増えたことや会員相互

の意思疎通・健康増進を図る健康教室

を開催し初期の目的が達せられたことなどが報告されました。

役員報酬及び費用に関する規程の一部変更では、代表権を持つ理事長の報酬額また役員の費用弁償支払額が同額であったため、実情に合わせることに主眼を置き、距離による支払額の差を設けるなど、行政機関の指導を受け規程の一部を変更いたしました。

2年ごとの役員改選では7名の方が新しく選任されました。

益々高齢化が進行する当町でのセンタ―事業展開や、会員主体の運営について大きな期待が寄せられています。全議案とも原案通り可決決定し閉会されました。

通常総会の後、会員互助会の総会が開催され、事業報告および監査報告があり原案どおり承認されました。



年代別経過概要

平成17年

今庄町・南条町・河野村の各センターが統合し社団法人「南越前町シルバー人材センター」が誕生、初代理事長に堤野恵子氏就任。

平成18年

統合2年目、地区懇談会を開催し会員の意志疎通を図る。  
三地区の会員交流に重点をおき諸活動を展開する。

平成19年

広報紙を年4回発行し普及・啓発事業を積極的に展開。  
高齢者援助サービス事業に関する講習を開催し事業の拡充を図る。

平成20年

景気の低迷で事業量が減少し始める。シルバー人材センターにとって厳しい時代の到来。団塊世代の入会促進対策を講じる。

平成21年

統合5周年を迎え、中期計画書を策定し会員主体の運営を目指す。  
理事長に嶋崎洋氏就任。

事業概要

会員数 407名  
男性 199名 女性 208名  
契約額 1億4千6百万円  
契約件数 1541件

会員数 373名  
男性 187名 女性 186名  
契約額 1億4千万円  
契約件数 1512件

会員数 321名  
男性 163名 女性 158名  
契約額 1億2千6百万円  
契約件数 1486件

会員数 324名  
男性 163名 女性 161名  
契約額 1億2千万円  
契約件数 1471件

会員数 319名  
男性 160名 女性 159名  
契約額 1億1千9百万円  
契約件数 1491件

出来事

4月 中国北京で1万人規模の反日デモ  
5月 自衛隊海外派遣（イラク）  
5月 歌舞伎 ユネスコ無形文化遺産に登録  
11月

1月 日本郵政株式会社発足  
5月 拉致被害者家族会の横田早紀江さん、米国ブッシュ大統領と面会

7月 新潟県中越沖地震で柏崎刈羽原子力発電所運転停止  
9月 スマトラ沖地震マグニチュード8.4を記録

1月 東京・埼玉・福井でタクシーの全面禁煙始まる  
7月 金沢 浅野川で洪水 これ以降各地でゲリラ豪雨発生、局地的雷雨等の被害多発

6月 道路交通法の改正で75才以上の高齢運転者の認知症機能検査義務付

コメント

3地区の統合で、会員相互の交流に重きを置き活動を展開。地区懇談会は会場を多く設定し、会員相互の意見交換、情報の伝達ができるよう配慮。

シルバー人材センター通信「みなみえちぜん」を発行。情報の発信を積極的に行う。

会員の安全就業徹底を図る意味から安全講習会やパトロールを実施し、会員自らの運動として動き出しました。



年代別経過概要

平成22年

企画提案型事業で「子ども一時預かりの家・おんぶ」オープン。  
会員の健康増進や交流を深める「会員のつどい」「健康教室」を開催する。

平成23年

公益社団法人として登記。  
企画提案型事業の定着を目指して、不法投棄巡視、稲わら活用事業を展開。会員交流に力を入れる。

平成24年

「元氣よく」「仲よく」「楽しく」を活動の軸足とする。  
安全就業基準を設け会員の安全意識高揚を図る。

平成25年

定年延長・再雇用等で会員数が三〇〇名をきる。就業機会の公平化を推進。県主催のフェスタでリサイクル品出店。

平成26年

子育て支援政策の影響で子ども一時預かりの家「おんぶ」前年比150%の稼働となる。労働者派遣事業取り組み開始。

事業概要

会員数 308名  
男性 147名 女性 161名  
契約額 1億2千3百万円  
契約件数 1661件

会員数 307名  
男性 143名 女性 164名  
契約額 1億1千4百万円  
契約件数 1693件

会員数 302名  
男性 144名 女性 158名  
契約額 1億1千9百万円  
契約件数 1797件

会員数 294名  
男性 140名 女性 154名  
契約額 1億1千7百万円  
契約件数 1912件

会員数 289名  
男性 138名 女性 151名  
契約額 1億1千5百万円  
契約件数 1952件

出来事

1月 日本年金機構発足  
4月 ボストンマラソンで爆弾テロ  
6月 小惑星探査機「はやぶさ」が地球に帰還

3月 東北地方太平洋沖地震(東日本大震災) マグニチュード9.0 2万人強に被害 12日には長野北部地震が発生

2月 東京スカイツリー竣工 634m(むさし)  
10月 京都大学 山中伸弥教授ノーベル生理学賞

6月 富士山が世界文化遺産に登録される  
11月 ホノケ山トンネル共用開始

3月 北朝鮮中距離弾道ミサイル2発を日本に向け発射  
8月 西アフリカでエボラ出血熱流行

POINT

企画提案型事業の開始で、伝承技術の活用、ゴミの不法投棄巡視活動、竹の活用を目指した竹炭製造、子育て支援活動では一時預かりと併せ親子で楽しめる行事を企画し一定の成果が上がりました。

平成25年度、会員が300名を割り込み、会員の確保対策が急務となりました。また、就業中の安全対策について安全委員会等で活発な意見が交わされ、具体的な取り組みを開始。ゆっくりではありますが、会員主体のセンター事業展開の始まりとなり、会員相互の自主・自立・共働・共助活動の輪が広まりつつあります。



# 平成26年度 賛助会員名簿

- 青山観光サービス株式会社
- 井上木材有限公司
- 井上典宣(南条蓮生産組合長)
- 越前たけふ農業協同組合
- 株式会社 坂川組
- 株式会社 高野組
- 株式会社 ダイエイ
- 株式会社 野崎工務店
- 川端屋(川端信雄)
- 共栄樹脂株式会社
- 株式会社 国府印刷社
- 株式会社 サカエ設備
- 株式会社 山岸和紙店
- かなづや株式会社
- 神山農園
- 坂川建設株式会社 南条本店
- 鯖波建設株式会社
- 社会福祉法人 ほのぼの苑
- 医療法人 山本会
- シルバークエア日野
- 西洋フード
- コンパスグループ株式会社
- 大和建設株式会社
- 株式会社
- トヨタレンタリース福井
- 中日本ハイウェイ
- メンテナンクス北陸
- 南越建設工業株式会社
- 南条郡森林組合
- 南条木材株式会社
- 日本モリマー株式会社
- ノースランド株式会社
- 白駒酒造合資会社
- 日野産業株式会社
- 新越部品株式会社今庄工場
- 北栄株式会社
- ホクエイメンテナンス有限公司
- 堀口酒造有限公司
- 三谷商事株式会社北陸自動車道
- サービスイリアルストラン部
- 株式会社 みらいファイル
- 南越前町商工会
- 山友建設株式会社
- 有限会社 川端文栄堂
- (順不同・敬称省略)

平成26年度における賛助会員として、南越前町シルバー人材センターにご協力をいただいた企業・団体のご芳名を掲載させていただきました。これからも変わらぬご支援をお願いします。

## 事務所を移転しました

5月25日(月)から南条ふれあい会館1階にて業務を開始いたしました。

この移転は、今庄総合事務所耐震化工事に伴うものです。お近くにいられたときには気軽にお立ち寄りください。

新しくなった住所・電話番号

〒919-0227

南条郡南越前町脇本25-19

南条ふれあい会館内

電話番号 47-3210

ファックス 47-3212



## 健康教室

開催いたしました

4月14日(火)小浜市の若狭彦・姫神社、神宮寺、鶴の瀬をめぐり、午後は福井県若狭歴史博物館で、嶺南におけるお祭りや伝統行事、所蔵されている仏像等の説明を学芸員からお聞きしました。限られた時間ではありましたが、会員相互の交流と健康増進がはかられました。



### 新役員体制がきまりました

この度の役員改選に伴い次のとおり役員がきまりました。

理事長	杉本佳子
副理事長	上島信敬
理事(行政)	小角 譲
理事	朝倉忠男
理事	飯田春樹
理事	板本忠士
理事	加茂さん
理事	田中せつ子
理事	中村 収
理事	兵江啄雄
理事	前 幹雄
理事	向山 功
理事	四ツ木善一
監事	山本雄治
監事	勝見勝彦

今回の役員改選に伴う任期は平成27年5月20日より平成29年5月開催予定の通常総会終了時までとなります。  
尚、事務局体制については前事務局長を常務職とし、従来どおり四名体制で業務を行います。

### 委員会構成について

当センターには理事・監事候補者選考委員会、広報委員会、安全・適性就業委員会、就業開拓委員会の4委員会があります。各委員会の構成委員は次のとおりとなりました。(敬称省略)

<b>理事・監事候補者選考委員会</b>	
委員長	向山 功
委員	飯田春樹 兵江啄雄
	山本 公 杉原憲正
	初一晴彦
<b>広報委員会</b>	
委員長	板本忠士
委員	土田喜計 今村良子
	向山厚子
<b>安全・適性就業委員会</b>	
委員長	朝倉忠男
委員	内藤 正 竹内文枝
	山口多津男
<b>就業開拓委員会</b>	
委員長	四ツ木善一
委員	横野和好 西山仁徳
	向瀬藤栄

### 地区懇談会報告

平成27年度上半期の懇談会が開催され、事業の進捗・会員の加入状況・安全就業・意見交換に重点を置き実施いたしました。各会場の状況は次のとおりです。

南条地区 7月15日(水)開催

会場・南条ふれあい会館

参加者数・47名

主な意見・要望

- ①年齢が高くなっているが、発注者の要望に応えられるのか。
- ②保護具の着用は使用基準が決まっているが着用率は如何か。
- ③健康教室でストレッチ体操なども取り入れてほしい。
- ④会員相互の助け合いが必要だ。

今庄地区 7月16日(木)開催

会場・今庄総合事務所

参加者数・31名

主な意見・要望

- ①高温時の水分補給についてセンターで対応できないか。
- ②懇談会と併せて講習会などを開催すると参加者が増加するのではないか。
- ③常務職を設けた理由は。

河野地区 7月17日(金)開催

会場・河野総合事務所

参加者数・24名

主な意見・要望

- ①就業単価が安い改定の前定はあるのか。
- ②就業中に怪我や虫刺されなど被害をこうむった場合の連絡方法の確認について。

### 統合10周年記念 シンボルマーク決定

統合10周年を記念してシンボルマークを募集したところ、31点の作品応募がありました。

作品の選考についてはシルバー人材センターの役員(15名)があたり厳正な審査の結果、南越前町阿久和、宇野華保里さんの作品に決定いたしました。

センターでは採用したマークを有効に活用しながら、センター事業の発展につながるよう工夫して参ります。



採用されたシンボルマーク

### ボランティア活動協力依頼

ことしも町内の公共施設を中心に草刈り・草取り、清掃等でボランティア活動を10月16日(金)午前8時から予定しています。会員各位のご協力をお願いいたします。

昨年度は保育園、小中学校の草刈りや清掃等を約90名の会員で行いました。身近なところで、出来ることをとおし、地域貢献して参りたいと願っております。

お近くの会員をお誘いし、多くの会員が参加されるようお声かけください。

### 新入会員の紹介

- |     |         |
|-----|---------|
| 関ヶ鼻 | 中尾 義廣さん |
| 鋳物師 | 杉本 貞美さん |
| 西大道 | 小不動 昭さん |
| 赤 萩 | 竹内 廣一さん |
| 鋳物師 | 三田村妙子さん |
| 脇 本 | 坂川基久男さん |
| 合 波 | 海岸 満 さん |
| 西大道 | 青木 厚子さん |
| 湯 尾 | 小林 栄太さん |
| 奥野々 | 齊藤 京子さん |
| 阿久和 | 和田 保男さん |
- 以上 十一名のみなさん  
二月から六月までの加入者  
よろしくお願いたします。

### あたりらしく町担当理事及び事務局長就任となりました

小角 讓南越前町保健福祉課長が、定期異動に伴い新たに当センター理事に就任されました。

三田村信英が平成27年6月1日付けで事務局長に就任しました。前任者同様変わらぬご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

### 理事会報告

#### 第5回理事会 (2月25日開催)

##### 審議事項

- 平成26年度予算の補正について
- 平成27年度事業計画について
- 第11回通常総会提出議案について
- 統合10周年記念事業について

##### 報告事項

- 会員の入会について
- 委員会報告(中期計画策定委員長)
- 地区懇談会開催経過報告
- 会員のつどい開催経過報告

#### 第6回理事会 (4月24日開催)

##### 審議事項

- 平成26年度事業報告並びに収支決算報告及び監査報告について
- 第11回通常総会提出議案について
- 役員候補者の承認について

##### 報告事項

- 会員の入会について
- 委員会報告(広報・安全委員会)
- 今庄総合事務所耐震工事に伴うセンター事務所の移転について

#### 役員互選理事会 (5月20日開催)

- 代表理事理事長・副理事長の互選について

#### 第1回理事会 (6月25日開催)

##### 審議事項

- 委員会構成について
- 常務・事務局長就任の承認について
- 役員研修日程について
- 役員費用弁償について

##### 報告事項

- 会員の入会について
- 委員会報告について
- 統合10周年記念広報委員会報告
- 安全委員会報告
- 事務所移転経過報告について
- 行事計画および事業実績について

### 編集後記

旧南条郡三町村の合併を機に誕生した「南越前町シルバー人材センター」が統合十周年を迎え、先般、統合「十周年記念式典」が盛大に挙行されました。

式典では、この間センターの発展に寄与された理事長をはじめ会員の皆さんに感謝と功労の意を込め表彰状の授与が行われました。続いて、第十一回通常総会が開かれ、議案書のほか任期満了による役員改選が行われ、新理事長を選任、新しい役員体制でのスタートです。

また、新しく「第二次中期計画書」が策定され、あしたに向かって「元氣よく」「仲よく」「楽しく」...と力強く第一歩を歩み始めました。更には、十周年を記念して公募した「シンボルマーク」が決まり、これから発行される広報紙の表紙を飾ることになります。今回の広報紙は「統合十周年記念特集号」として、「記念式典」の挙行、「新理事長」の誕生、「第二次中期計画書」の策定、そしてシンボルマークの決定など、統合十周年に関連する特徴的な出来事等を記述しました。

梅雨明けの後は、「酷暑」が待ち受けています。くれぐれも体調管理にご留意ください。(広報委員長 板本忠士)